

編集後記

電中研レビュー第57号「石炭ガス化複合発電技術 -空気吹きIGCC実証試験の成果-」をお届けします。

本分野の電中研レビューは、実証機計画の実施主体となった(株)クリーンコールパワー研究所が設立された2001年に、第44号「石炭ガス化複合発電の実現に向けて-実証機開発の支援と将来への研究展開-」が発刊されています。それから約15年ぶりに電中研レビューを発刊することといたしました。この間、250MW級の空気吹きIGCC実証機的设计・建設・運転試験が進められ、東日本大震災も経験しましたが、実証機計画を無事終了し、現在、常磐共同火力株式会社 勿来発電所10号機として商用化されています。

本号では、当研究所の支援研究成果も含め、国内初となる250MW空気吹きIGCCの実証試験結果を中心に、できるだけ分かりやすく、詳細に取りまとめました。本レビューが、IGCC技術へのご理解、今後の本格的なIGCC商用機の普及に少しでもお役に立てば幸いです。また、本冊子についてのご意見等をお待ちしております。

最後になりましたが、本レビューの“はじめに”をご執筆いただいた東京大学生産技術研究所 金子 祥三様、第2章及び第3章の一部をご執筆いただいた常磐共同火力株式会社 勿来発電所 石炭ガス化発電事業本部 次長 浅野 哲司様、実証試験結果を中心に内容へのご助言等をいただいた常磐共同火力株式会社、北海道電力株式会社、東北電力株式会社、東京電力株式会社、中部電力株式会社、北陸電力株式会社、関西電力株式会社、中国電力株式会社、四国電力株式会社、九州電力株式会社、電源開発株式会社ならびに三菱日立パワーシステムズ株式会社、三菱重工業株式会社の関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

既刊「電中研レビュー」のご案内



No.56
地球温暖化の科学的知見
と対策技術
2015.11



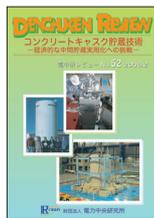
No.55
原子燃料サイクルバック
エンド技術の信頼性向上
に向けて
2013.5



No.54
アークプラズマとその応
用技術
—廃棄物処理と材料創製への適用—
2010.12



No.53
低線量放射線生体影響の
評価
2006.3



No.52
コンクリートキャスク貯蔵
技術
—経済的な中間貯蔵実用化への挑戦—
2006.2



No.51
燃料電池発電技術
—MCFC実用化への挑戦—
2004.3



No.50
電気事業とIT
—情報通信技術で変える・変わる—
2003.10



No.49
未利用地熱資源の開発に
向けて
—高温岩体発電への取り組み—
2003.3

- No.48 送電設備の風荷重・風応答評価技術 2003.2
- No.47 商用周波磁界の生物影響研究 2002.11
- No.46 微粉炭火力発電技術の高度化 —環境性の向上と発電コストの低減— 2002.11
- No.45 地球温暖化の解明と抑制 2001.11
- No.44 石炭ガス化複合発電の実現に向けて —実証機開発の支援と将来への研究展開— 2001.10
- No.43 酸性雨の総合評価 2001.2
- No.42 原子力発電所の人工島式海上立地 2001.1
- No.41 需要家と電気事業のエネルギーをトータルで考える 2000.11
- No.40 原子燃料サイクルバックエンドの確立に向けて 2000.11
- No.39 新時代に向けた電力システム技術 2000.6
- No.38 大気拡散予測手法 2000.3
- No.37 乾式リサイクル技術・金属燃料FBRの実現に向けて 2000.1

ホームページ (<http://criepi.denken.or.jp/research/>) の研究内容から「電中研レビュー」を選択すると、上記のレビューは全文PDFをご覧いただくことができます。冊子をご要望の方は、広報グループへご連絡ください。



発行：一般財団法人 電力中央研究所 広報グループ

〒100-8126 東京都千代田区大手町1-6-1 (大手町ビル7階)

TEL: 03-3201-6601 FAX: 03-3287-2863

<http://criepi.denken.or.jp/>